



茨城県

2月号 平成23年2月1日
発行人 茨城県広報広聴課
〒310-8555 水戸市笠原町978 番6
TEL 029-301-2128
FAX 029-301-2168
TEL 029-301-1111(代表)

ひばり



真壁のひなまつり(桜川市真壁地区) 開催期間:2月4日(金)~3月3日(木)

●いばらきクローズアップ
広げよう!ご近所の底力の輪

●コミュニティいばらき
茨城のがん治療最前線

●お知らせひろば
いばらき女性特派員を募集します ほか

●トピックス
茨城あんこうフェアin東京タワー ほか

にぎわいのまちづくり~真壁のひなまつり~

知事からのメッセージ

桜川市の真壁地区は、蔵の街として知られています。

この街の魅力を多くの人に伝えたいという住民の皆さんの思いから、「真壁のひなまつり」は始まりました。

毎年、立春から三月三日の桃の節句にかけて、町中の民家や店などにたくさんのお雛様が飾られ、県内外からの大勢の観光客でにぎわいます。

このひなまつりの輪が県内各地に広がっており、開催する地域同士との交流も盛んになっています。県内のさまざまな場所でも、多くの人たちが茨城の魅力アップに取り組んでおり、今、その成果が着実に実りつつあります。



茨城県知事
橋本 昌



広げよう! ご近所の底力の輪

少子高齢社会を迎え、地域社会における自主的な活動がますます重要になっている今、「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」という取り組みが県内各地で行われています。今回は、お助け団体の活動と県の支援策について紹介します。



買い物客でにぎわう「くらし協同館なかよし」

「ご近所の底力事業」とは

かつて私たちが住む地域社会では、ご近所同士が生活のさまざまな面で支え合い、助け合って暮らしていました。

しかし、近年では、人口減少やライフスタイルの変化などにより、地域社会の活力や連帯感の低下が懸念され、地域コミュニティの再生が重要な課題となっています。

このため、茨城県および大好きいばらき県民会議では、地域の皆さん自身の手による「地域を良くしていく」ための取り組みを支援する「ご近所の底力事業」を平成十六年度から実施してきました。

今年度は、地域活動団体間の支援体制の構築とネットワークの強化を図るため、「ご近所の底力バンク」を創設しました。バンクに登録した、地域の課題解決に関するノウハウや人材を有する団体（お助け団体）が、さまざまなお困りごとで悩む他の地域活動団体（お困り団体）を支援する仕組みづくりに取り組んでいます。

お助け団体活動紹介 NPO法人くらし協同館なかよし

ひたちなか市で活動する「NPO法人くらし協同館なかよし」は、設立から六年目を迎えた地域住民によるボランティア活動団体で、「ご近



買い物客との交流

所の底力バンク」の「お助け団体」に登録しています。今回は、その活動内容について、理事長の塚越教子さんにお話を伺いました。

Q 設立のいきさつは?

A. 私たちが住むひたちなか市の本郷台団地は、昭和四十年代後半に造成された約五百戸の一戸建団地です。平成十六年に地域住民の日常生活を支えていた生協のお店が閉店し、高齢者が買い物に不便を生じるなどの問題が起きました。

このため、団地住民のグループが立ち上がり、生協による店舗の無償貸与、改装費の支援を得て、平成十七年十一月に「NPO法人くらし協同館なかよし」をオープンしました。

Q 活動内容と特色は?

A. 地域で暮らすみんなの「たまり場」を目指し、食の支援チーム、健康活動チームなどに別れて、館内のコーナーを担当しています。「食の支援コーナー」は、地元の新鮮な農

産物や加工品、おそう菜などを販売し、高齢者の食を支援しています。畳の間の「ゆつくりコーナー」は、若いお母さんの交流の場にもなっており、子育て交流会を月2回開催しています。「つどいのコーナー」は趣味のコーナーで、月曜日から土曜日までさまざまな講座があり、講師は団地や近隣住民の方が協力してくれています。

Q 今後の課題と新たな取り組み
「ご近所の底力バンク」
A. オープンから六年目を迎えた現在、運営は順調で登録ボランティアは百十人、利用者も一日二百人に達しています。

今後の課題としては、高齢者の食の支援と買い物弱者に対しての支援を充実させていくことです。

「ご近所の底力バンク」お助け団体として、お困りごとを抱える近隣住民および自治会などと連携を取りながら、買い物・掃除・保育・話し相手などの生活サポートを行っています。きたいと考えています。



健康体操講座

「交流サルーンいばらき」

交流サルーンいばらきは、さまざまな分野で活動している団体が、より活動の幅を広げるためのオープンスペースです。

◎こんなとき、ご利用ください。

- 「総会があるので、資料を印刷したい」
- 「パソコンで文書をつくりたい」
- 「活動の打ち合わせをしたい」
- 「インターネットで情報を得たい」
- 「私たちの活動を知らせたい」



●利用できるもの

- 会議室(要予約):大会議室(20人程度)
小会議室(10人程度)
- フリースペース:6人掛けテーブル4組
- 印刷室(要予約):印刷機2台・パソコン&プリンタ
- メールボックス(要申し込み)等

●開館時間

平日 10:00~20:00 土日・祝 10:00~17:00
 毎週火曜日・年末年始はお休み(その他都合により臨時休館)



●県内市民活動支援施設のご案内

交流サルーンいばらきのほか、県内には11カ所の市民活動支援施設があり、さまざまな団体の活動に役立っています。詳しくは、大好きいばらき 県民会議のホームページをご覧ください。

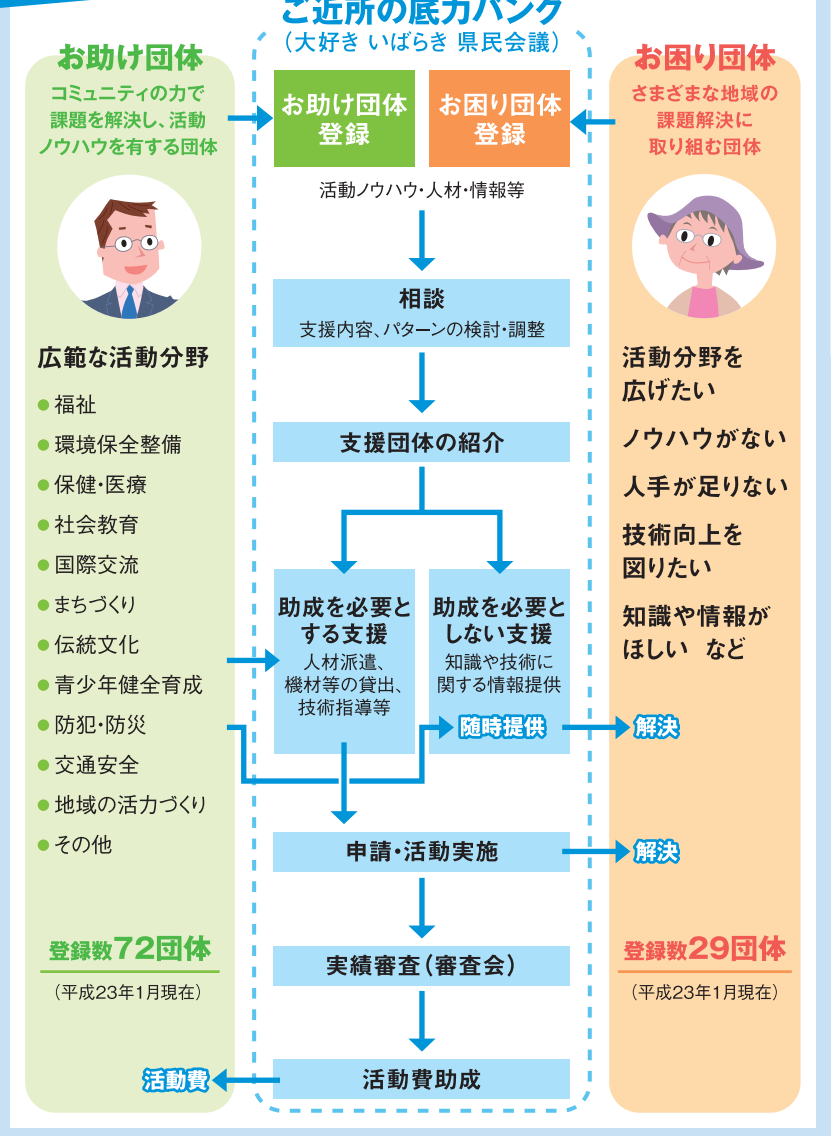
☎ 交流サルーンいばらき

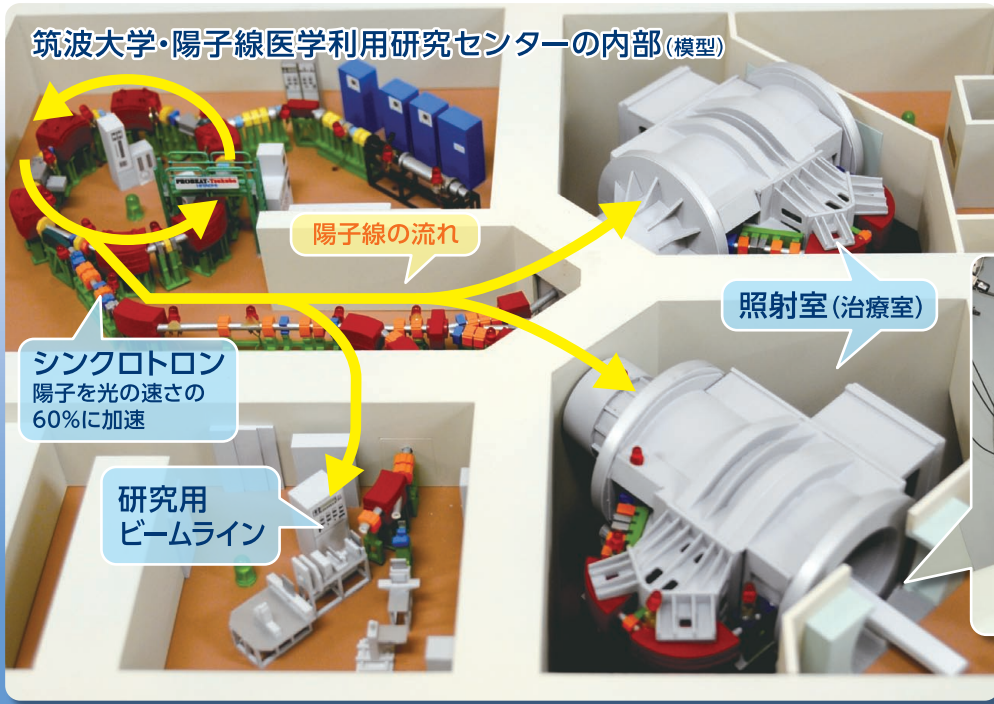
〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38
 茨城県三の丸庁舎2階(旧県庁舎)
 [電話予約・お問い合わせ]
 ☎029(302)2160
 E-mail saloon@daisuki-ibaraki.jp/

「ご近所の底力事業」

「地域の課題は地域で解決する」、「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」という地域活動団体を支援します。

事業の流れ





筑波大学・陽子線医学利用研究センターの内部(模型)

陽子線の流れ

シンクロトロン
陽子を光の速さの60%に加速

研究用
ビームライン

照射室(治療室)

照射口

陽子線治療の様子
照射口が寝台の周りを回転し、最適な位置から照射できる

茨城のがん治療最前線

男女とも、生涯でがんにかかる割合は、およそ2人に1人となっています。本県でも、死亡原因の第1位を占めていることから、県ではがん対策を総合的に推進しています。がん治療や、がん予防の取り組みの最前線をレポートしました。

県保健予防課 ☎029(301)3224 ㊟3239



女性特派員:二川千晴

陽子線治療 〜切らずに治す新たな治療法〜

がん治療の現場は、日進月歩で進化しています。その中でも放射線治療は、安全で有効な治療法として世界的に評価が高まっています。縁遠いと感じがちな先進医療技術は、私たちの生活や将来設計において知っておくべきことだと思います。

筑波大学附属病院・陽子線医学利用研究センターは、全国に五カ所しかない陽子線治療装置のある医療機関の一つです。陽子線治療は、陽子線の特性を利用した新しい治療法で、狙った病巣に集中して照射できることから、正常な細胞に与えるダメージが小さく、副作用も少ない治療として注目されています。また、手術よりも体への負担が少ないため、入院せずに治療できることも大きな特徴です。

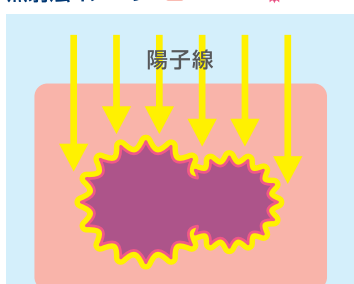
一回あたりの治療時間は、十五分から三十分程度。主に肝臓がん、前立腺がん、肺がんなどに用いられ、がんの部位や状態によっては、他の治療法と組み合わせるそうです。センター長の櫻井英幸教授は、「がんになると、生活に支障を来したり、苦痛を伴ったりしますが、生活の質(QOL)を重視し、がん患者の充実した生活を維持できるような治療法となればと思っています。これまで約二千五百人が陽子線治療を受

け、現在も一日約四十人の治療を行っています」と話してくれました。

現在、陽子線治療に要する費用は、約二百五十万円で、公的保険が適応されないため全額を自己負担しなければいけません。民間医療保険の一部では、これらの医療費を負担するものもあります。センターでは保険適用を国に働きかけていますが、今後、陽子線治療への理解が深まり、一般医療として誰でも受けられる環境になることを期待したいと思います。

また、今回の取材で県内には、X線、ガンマ線など、放射線によるがん治療を受けられる病院が各地にあることも知りました。このような、がん治療に取り組む放射線治療専門医の存在が、もっと広く知られるべきだと思いました。

照射法イメージ ■ 正常組織 ■ がん組織



がん細胞の形に合わせて陽子線を照射します。
※正常な組織を傷つけないわけではありません。

【お問い合わせ】

「陽子線医学利用研究センター」で検索
☎029(815)7100
✉proton_therapy@pmc.tsukuba.ac.jp
※日常診療に支障を来すことはありません。
電話では受け付けていません。

第7回

茨城県
郷土工芸品

伝統的な技術・技法により、匠たちの手で創り出される郷土色豊かな工芸品を紹介します。



「茨城籐工芸」

優美な曲線を持ち、自然のぬくもりを感じさせる籐製品。籐はヤシ科のツル性植物で、籐を使った家具やバックなどの製品は、軽くて丈夫なのが特徴で、美しい編み目も魅力的です。

今回は、神栖市波崎で茨城籐工芸の技を伝える堀江正則さんを訪ねました。堀江さんは、この道60年の大ベテラン。体に染み込んだ技術で、何種類もある籐の巻き方や編み方を使い分け、依頼主の細かい要望にも応じながら、手作業で丁寧に作りあげていきます。

こうして出来上がった籐製品は長く使うことができ、使うほどに味わいも深まるそうです。「お客さまに使ってもらうことが一番のやりがい」と語る堀江さんからは、職人としての誇りが伝わってきました。【特派員：大橋麻美】



茨城県観光物産課 ☎029(301)3622 ㊟3629
ラタンファニチャー堀江 ☎0479(44)4848

がんピアサポート相談・患者家族交流サロン

がん治療を受けている県民は年々増加しており、年間約1万人とも推計されています。県では、がん患者やその家族の不安を少しでも和らげる場として、「がんピアサポート相談・患者家族交流サロン」を開設しました。がんの体験者であり、県の養成研修を修了した「ピアサポーター」が、がん患者や家族にしか分からない不安や悩みについて相談に乗ってくれ、心強い味方になってくれます。相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

（株）日立製作所日立総合病院（日立市）
相談日時 木曜日 / 13:00～16:00 ☎0294(23)8341

筑波メディカルセンター病院（つくば市）
相談日時 火曜日 / 13:00～16:00 ☎090(9334)2002

茨城県立中央病院（笠間市）
相談日時 木曜日 / 14:00～17:00 ☎0296(78)5420

第20回 茨城がん学会開催!

がん医療についての講演や研究成果発表などを行いますので、ぜひご参加ください。（参加無料）

日時 ▶2月6日（日）9:00～16:30

会場 ▶茨城県メディカルセンター（水戸市笠原町）

4つの健康目標をクリアし、健康と景品をゲット！
つくば健康マイレージ事業

がんの治療技術が進歩する一方、がんの予防が重要です。つくば市では、市民の健康への意識を高め、健康づくりを応援するため「つくば健康マイレージ」というユニークな試みが行われています。市内在住の成人を対象に「つくば健康マイレージカード」を配布し、4つの健康目標をクリアすると記念品がもらえるという事業で、昨年十月一日からスタートしました。

その四つとは、「健康診査を受診する」「がん検診を一つ以上受診する」「市主催等の健康に関する事業に一回以上参加する」「個人の健康目標を立てて三カ月以上取り組む」



健康増進課の山田さんは、「これにより、検診の受診率がアップして、疾病の早期発見、生活習慣病や介護の予防などにつながることを期待しています」と話していました。自分の体について考えるきっかけになる、このような取り組みに注目が集まり、がん予防の啓発につながればと思います。

ワクチンで予防できる! 子宮頸がん

平成21年12月から、日本で子宮頸がん予防ワクチンが接種できるようになったのはご存じですか。子宮頸がんは、HPV（ヒトパピローマウイルス）と呼ばれるウイルスに感染し発症することが分かっており、予防可能な唯一のがんといわれています。特に20～30代の女性に急増しているそうですがワクチンの接種により、子宮頸がんになりやすいウイルスの感染をある程度防ぐことができるといいます。ワクチンの接種と、定期的な子宮頸がん検診によって、がんから自分の体を守りましょう。

子宮頸がん予防ワクチン Q&A

- Q1 どこで接種できるの?
A 産婦人科、内科、小児科などです。予約制ですので、事前に医療機関でお問い合わせください。
- Q2 誰でも受けられるの?
A ワクチンの接種対象は10歳以上の女性です。
- Q3 接種方法と回数は?
A 腕に注射します。初回接種、1カ月後、6カ月後の計3回です。
- Q4 費用はどれくらい?
A 医療機関によって異なりますが、3回で45,000円程です。
- Q5 費用の助成は?
A 助成をしている市町村もあります。対象者および金額は市町村により異なります。お住まいの市町村でご確認ください。



- ……問い合わせ先
- ……申し込み先
- ……ホームページ
- ……Eメール

札幌便・名古屋便 2月1日就航!!

茨城-神戸線に続く新路線、「茨城-札幌」線、「茨城-名古屋」線が2月1日に就航します。ますます便利になる茨城空港をぜひご利用ください。
 県空港対策課 ☎029(301)2761 FAX2749 「茨城空港」で検索

茨城 ↔ 札幌 (新千歳)
 飛行時間 / 約1時間25分 毎日運航

さっぽろ雪まつり

■運航ダイヤ

茨城 → 札幌
13:15 → 14:40
札幌 → 茨城
15:15 → 16:40

茨城 ↔ 名古屋 (中部国際)
 飛行時間 / 約1時間 毎日運航

名古屋城

■運航ダイヤ

茨城 → 名古屋
17:15 → 18:20
名古屋 → 茨城
11:45 → 12:40

海岸漂着物対策推進地域計画
 関係する意見募集
 募集内容▶茨城県海岸漂着物対策推進地域計画(案)について
 募集期間▶2/16(水)まで

県立水戸南高等学校通信制課程 平成23年度生徒募集!
 幅広い年代の方が学べる学校です。前の高校で修得した単位を生かすこともできます。
 受付期間▶一般入学3/11(金)~24(木)
 (土日・祝日を除く9時~17時)
 ▼転・編入学2/21(月)~25(金)
 (9時~16時30分)
 県立水戸南高等学校
 〒301-0804 水戸市白梅2-10-10
 ☎029(247)6173または4284
 「水戸南高等学校」で検索

公共交通シンポジウム
 公共交通をより使いやすく便利にしていくためにはどうしたらいいか、みんなで考えるシンポジウムを開催します。(参加無料)
 日時▶2/17(木)13時~
 会場▶県民文化センター 小ホール
 県企画課交通対策室
 ☎029(301)2536 FAX2539
 いばらきの公共交通で検索

いばらき 女性特派員を募集します

広報紙「ひばり」の記事を書いてみませんか?

- 任期▶平成23年4月~平成24年3月末
- 謝礼▶年間12万円 ●募集人数▶4人
- 応募資格▶県内在住の満20歳以上の女性。公務員や議会の議員でない方。取材先の要望する日時に応じて取材でき、ご自身で移動もできる方
- 応募方法▶県庁・各県民センター・各市町村に備えてある応募用紙または県ホームページから
- 応募締め切り▶2/28(月) 詳しくは下記まで

県広報広聴課
 ☎029(301)2128 FAX2168
 「茨城県政トピックス募集」で検索

所得税の確定申告は3月15日(火)まで
 平成22年分の所得税の確定申告の相談および申告書の受付は、最寄りの税務署の確定申告会場でお早めにお願います。
 ※土日・祝日除く。
 2/20(日)と2/27(日)は、一部の税務署などでは受付を行います。
 県税務課
 ☎029(301)2418 FAX2448

ひばりくん防犯メールのご案内
 犯罪発生状況と防犯対策情報、交通事故情報などを、希望者のパソコン、携帯電話にメールで配信しています。ぜひ登録をお願いします。
 登録方法▶
 ①登録用メールアドレスへ空メールを送信
 ②メールが返信されるので案内に従って登録
 登録用メールアドレス▶
 add@mail.police.pref.ibaraki.jp
 県警察本部生活安全総務課
 ☎029(301)0110 内線3023



案内 あんなことこんなこと

任期▶平成23年委嘱日~平成25年3月末
 応募締め切り▶2/28(月)
 県広報広聴課
 ☎029(301)2140 FAX2169
 「茨城県政トピックス募集」で検索

応募方法▶郵送・FAX・Eメールいずれも可
 県廃棄物対策課
 ☎029(301)3020 FAX3039
 「茨城県廃棄物対策課」で検索
 haitai@pref.ibaraki.lg.jp

明日の地域づくり委員を募集します
 それぞれの地域のあり方などについて話し合い、県に提言いただきます。
 募集人数▶60人程度
 応募方法▶県庁・各県民センター・市役所・町村役場に備えてある応募用紙または県ホームページから
 任期▶平成23年委嘱日~平成25年3月末
 応募締め切り▶2/28(月)

おでかけガイド



県陶芸美術館

古陶の譜 中世のやきもの

一六古窯とその周辺

3月21日(月)まで

瀬戸、常滑、越前、信楽、丹波、備前の六古窯をはじめ、中世陶器の名品を紹介します。

笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内)
☎0296(70)0011 FAX0012

県つくば美術館

個展やグループ展などを行っています。

つくば市吾妻2の8
☎029(856)3711 FAX3358

県天心記念五浦美術館

現代日本画へのいざない

一復興院展の画家たち

3月6日(日)まで

天心記念茨城賞受賞作品など、復興院展の画家の個性豊かな日本画24点を紹介します。

北茨城市大津町椿2083
☎0293(46)5311 FAX5711

アクアワールド・大洗

磯あそびのススメ

5月8日(日)まで

館内に大洗の磯場を再現したタイドプールが登場。ウミウシやヤドカリ、フジツボなど磯の生き物の紹介をはじめ、実際に磯の生物に触れることもできます。

東茨城郡大洗町磯浜町8252-3
☎029(267)5151 FAX5920
■開館時間/9:00~17:00(入館は閉館の1時間前まで)
■年中無休(機材点検のため、6月と12月に休館日があります)

県立歴史館

頼重と光圀

一高松と水戸を結ぶ兄弟の絆

2月5日(土)~3月21日(月)

弟の水戸藩主・徳川光圀と兄の高松藩主・松平頼重。この兄弟の間にあった物語をゆかりの品々を交えて紹介します。
2月5日(土)~3月13日(日)
一橋徳川家記念室展示「難と人形」

水戸市緑町2の1の15
☎029(225)4425 FAX(228)4277
■2月21日(月)は臨時開館

県近代美術館

耳をすまして一美術と音楽の交差点

3月6日(日)まで

西洋絵画や日本美術、現代のインスタレーションなどにより、美術と音楽や音との多彩な結びつきを紹介します。

水戸市千波町東久保666の1
☎029(243)5111 FAX9992

県自然博物館

シェルコレ2011一貝の世界

2月20日(日)まで

貝のコレクターに焦点をあて、貝殻を集めるきっかけや楽しさなどを紹介し、貝殻の魅力に迫ります。

坂東市大崎700
☎0297(38)2000 FAX1999

県立図書館

2月2日(水) 18:00~19:53
…イブニングシアター「巴里のアメリカ人」
2月5日(土) 9:30~16:00
…読み聞かせコンクール(朗読部門)
2月12日(土) 15:00~16:00
…三の丸寄席「春寒寄席」
2月12日(土)、27日(日) 10:00~16:20
…起業・経営無料相談会(最終回は15:20~)
2月19日(土) 14:00~16:00
…放送大学ライブラリー講演会
「偕楽園公園の景観・空間創成に向けて」
2月26日(土) 9:30~16:00
…読み聞かせコンクール(自由部門)

水戸市三の丸1の5の38
☎029(221)5569 FAX(228)3583
■開館時間/火~金 9:00~20:00 土日祝 9:00~17:00
■2月の休館日(7、14、21、28日)

美術館・博物館・歴史館の利用案内
(アクアワールド・大洗、県立図書館は除く)
●各館の開館時間/午前9時半~午後5時(入館は午後4時半まで) ●月曜休館(祝日の場合はその翌日) ●満70歳以上の方(健康保険証、運転免許証などを持参してください)、障害者手帳等をお持ちの方と未就学児は入館無料。
※歴史館では高校生以下は入館無料。

■各施設については [ひばり おでかけガイド](#) [検索](#)

県職員の給料・定員の状況を公表します

県職員の経験年数別平均給料月額および平均年齢の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢	経験年数別平均給料月額	
			経験10年	経験20年
一般行政職	344,058円	43.1歳	269,505円	370,283円
警察職	335,694円	40.2歳	291,966円	387,200円
高等学校教育職	393,945円	44.2歳	316,312円	410,265円
小・中学校教育職	392,714円	45.0歳	311,153円	398,842円
技能労務職	342,945円	48.6歳	212,700円	306,610円

※一般行政職、警察職及び教育職については大学卒業後、技能労務職については高校卒業後の経験年数

定員の状況 (各年4月1日現在)

部門	職員数(単位:人)		
	平成21年	平成22年	対前年比
一般行政	5,261	5,139	▲122
教育	23,196	23,003	▲193
警察	5,205	5,237	32
公営企業等会計	1,394	1,388	▲6
合計	35,056	34,767	▲289

※職員数は一般職に属する職員(市町村等への派遣職員を除く。)の数であり、臨時および非常勤職員を除いています。

問 県人事課 ☎029(301)2272 FAX 2289

12月17日 東京都

茨城あんこうフェア in東京タワー



茨城の冬の味覚・あんこうの消費拡大につなげようと、茨城あんこうの魅力をもっとPRするイベントが東京タワー正面玄関前で開催されました。会場では、集まった大勢の来場者にあんこう鍋が無料で振る舞われたほか、あんこう独特の豪快なさばき方である吊し切りも実演され、注目を集めていました。

12月21日 水戸市

いばらき創り 1000人委員会提言集会

県庁で開催された提言集会では、「明日の地域づくり委員会」が、2年間の委員活動で地域づくりなどについて議論し、とりまとめた256提言を、提言書として橋本知事に手渡しました。また、「いばらき青年懇話会」からは、青年の視点からとりまとめた6提言が提出されました。



ふるさと「故郷を学ぼう!」 高校3年生招待事業のお知らせ

高校3年生を対象に、進学や就職などで郷土を離れ、大きな飛躍をする前に、茨城県の歴史や文化を学ぶ機会を提供するため、下記施設の無料招待券を県内の高等学校全校に配布しています。この機会に、ぜひご利用ください。



◎(財)水府明徳会 西山荘

対象
施設

彰考館徳川博物館 **3月27日(日)まで**

企画展「水戸徳川家の梅祭り」
常設展「水戸徳川家名宝展」
水戸市見川1-1215-1 ☎029(241)2721

西山荘 **3月31日(木)まで**

常陸太田市新宿町590 ☎0294(72)1538
※休荘日:毎週月曜日、月曜日が休日の場合は翌日

対象

県内の高校3年生
※入館・入荘の際には、招待券を持参してください。

☎(財)水府明徳会 彰考館徳川博物館
☎029(241)2721

いばらきのおいしいもの vol.7

独特の甘み・香り・輝きを持つ 「べっ甲ほしいも」



代表取締役社長の鬼澤宏幸さんと妻のゆかりさん。「べっ甲ほしいもは、「お客さまに感動してもらえたい」という思いから、良質の原料と熟練の職人技によって生み出した特別商品です」

最高品質のほしいもを目指して、幸田商店が3年かけて商品化したべっ甲色に輝くほしいも。原料となるサツマイモは茨城県産の希少品種「いずみ」で、一般的に使われる「玉豊」と比べると、糖度が高く、鮮やかなべっ甲色になるのが特徴です。

製造工程は、イモを洗う、ふかす、皮をむく、スライスする、干すというシンプルなものですが、ほとんどが手作業によるため、熟練した技と手間が品質の決め手となります。特にべっ甲ほしいもは、鮮やかな色を出すために、内側の薄皮まで丁寧にむくことが重要なのだとか。そして、天日干しすることで、干しいもの名産地・ひたちなか市ならではの潮風と冬の乾燥した空気が、さらにうま味を引き出してくれるのです。まさに自然と人の手が作り上げた逸品、べっ甲色に輝く甘くて柔らかいほしいもを、ぜひご賞味ください。

〈販売店〉
◎株式会社幸田商店 (主にネットでの受付)
ひたちなか市平磯町1113 ☎029 (263) 3737

べっ甲ほしいも (平切り) 1袋140g 500円

ほしいも学校 書籍 2,800円 書籍と茨城県産ほしいも※(2袋)のセット 3,800円 ※べっ甲ほしいもではありません。

ほしいもで地域の活性化を目指そうと、ひたちなか市内の企業や団体、デザイナーの佐藤卓氏らにより展開されている「ほしいも学校プロジェクト」。その第一弾として発行された書籍『ほしいも学校』では、ほしいもの文化や歴史などが分かりやすく紹介されています。

2月のテレビ放送

【まちむら中継「とれたてワイドいばらき」内で放送】

NHK県域デジタル 毎週木曜日(午前11:30~11:54のうち6分間)

県や市町村からのお知らせや生活・イベントなどの情報を県庁や合同庁舎から中継で紹介します。

【おはよう茨城】フジテレビ 日曜日 午前6:15~6:30

2月 6日	いばらきの「匠と技」~水戸藩ゆかりの逸品編~	362186
2月 13日	「和」のおもてなし~今年も魅せます!真壁のひなまつり~	498058
2月 20日	間もなく開港1周年~便利でお得!茨城空港からの空の旅~(手話通訳付き)	451020
2月 27日	早春の香りに誘われて~梅と歴史にふれる旅~	596640

放送された番組は、県立図書館、日立市視聴覚センター、鹿行・県南・県西の生涯学習センター、カシマインフォメーションサロンで視聴できます。

ホームページ

<http://www.pref.ibaraki.jp/>

県政・ホームページなどのお問い合わせ・ご意見・ご提案は

県政についての苦情・意見・要望などは

県民相談センター(県庁舎3階) ☎029(301)2147 ㊟029(301)2169

または、次の地方県民相談センターへ

常陸太田合同庁舎内 ☎0294(80)3322 鉾田合同庁舎内 ☎0291(33)6123

土浦合同庁舎内 ☎029(822)7026 筑西合同庁舎内 ☎0296(24)9074

※法律相談(電話要予約)も県民相談センターで受け付けています。